



9 吹抜けが縦の広がり強調した開放的なリビング。床や天井はスギ板張り。外にはウッドデッキが広がる



3 ロフト付き子ども部屋は、将来2部屋にすることが可能
4 裸足で過ごすことで木の質感を常々感じることができる



5 家事コーナーに設けたアーチ型の壁面収納 6 リビングの続き間の和室。廊下側にも出入口を設けてある 7 各室をつなぐ2階のホールにはスペースにゆとりを持たせてある 8 寝室の奥にはクローゼットとミニ書斎を設置

Best Partner

00

水野建築

女性目線の気配りの利いた提案と、自社大工の手刻みによる丁寧な施工が魅力の地域密着型工務店。

施工エリア

吉田町～磐田



1 深く出した軒と白い塗り壁、板張りや柱の無垢材が調和した古民家風の外観 2 広々とした庭は日当たりも抜群

施主さんに聞きました

新築したきっかけは？

以前は賃貸マンションに住んでいて特に不便な点もなかったのですが、ローンの返済のことを考えて30歳を目途に具体的なマイホーム計画を考え始めました。

この会社に決めた理由は？

この本に載っていた『水野建築』さんの実例がとても気に入って。薪ストーブの実績があり、吹抜けのデザインが良いこと、木を多用していることにも惹かれました。

読者へひと言

工務店は一生お付き合いする相手なので信頼感が一番大事。家だけでなく人もしっかりと観察して「この人たちに任せられる」という会社を選ぶことをおすすめします。



【家族構成】
夫+妻+長女+長男

コンパクトでも開放的! 家族の夢が詰まった木の家

Case

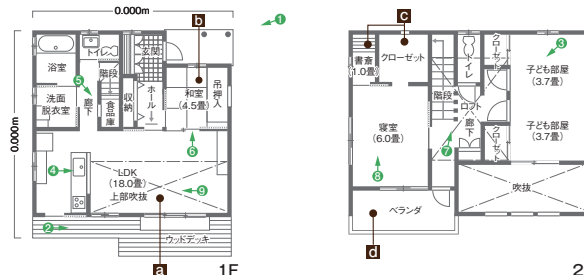
新築

【袋井市 O邸】

〇さんが『水野建築』と出会ったのは本誌がきっかけ。新築実例に掲載されていた家が気に入り、その家を実際に訪ねてみたいと希望したところ、快く応じてくれたという。「建物に惹かれたのはもちろんですが、僕たちの見学を施主さんが快諾してくれたことや、施主さんのお子さんが担当の須田さんにとってもよくなついていたのを見て信頼を感じ、自分たちも家を建ててもらおうと決意しました」とご主人。木の香りに包まれた住まいはリビングに吹抜けを設けたことで、コンパクトでありながら開放的な空間を実現。濃い茶色に着色した木部と塗り壁が、バリ風とも古民家風ともとれる情緒を醸し出している。フルタイムで働く奥さまが家事を効率よくこなせるように適材適所に収納を設け、動線にも配慮。外出中に雨が降っても洗濯物が濡れないようにベランダの軒を深くするなど、女性スタッフならではのきめ細やかな心遣いが随所に活かされている。寝室にはご主人の念願のミニ書斎も設け、家族の夢が詰まった家が実現した。

《HOUSE DATA》

設計・施工 ▶ 水野建築
構造・工法 ▶ 木造軸組工法
竣工 ▶ 2016年5月
敷地面積 ▶ 223.04㎡ [67.48坪]
延床面積 ▶ 99.97㎡ [30.24坪]
(1階 59.49㎡、2階 40.48㎡)
施工面積 ▶ 120.35㎡ [36.35坪]
施工期間 ▶ 7か月



a リビングの吹抜けが光と風、開放感をもたらしてくれる

b 和室は客間としても使えるように出入口を2か所設けている

c 空間を上手に活かして寝室にクローゼットとミニ書斎を設置

d ベランダの軒を深くして雨の日でも洗濯物が濡れないよう配慮